

A票

問1 あなたは精神保健福祉士として登録していますか？
[ひとつに○]

1. している → 問2に進んでください。
2. していない → 調査は終了です。
返信用封筒で本調査票をご返送
ください。

構成員番号 _____
氏名 _____
性別 男性 女性
生年月日 _____年____月____日
年齢 _____歳
(2012. 12. 5時点)

問2 あなたは就労していますか？ [ひとつに○]

1. している → 問3に進んでください。
2. していない → 調査は終了です。返信用封筒で本調査票をご返送ください。

I あなたご自身のことについて、お伺いします

問3 あなたの主たる勤務先はどちらですか？ 都道府県をお答えください。

- ・「主たる勤務先」が、明確でない場合は平成24年11月に最も長い時間働いていた職場について記入してください。
- ・勤務している施設・病院・センター・機関などを単位として回答してください。

() 都・道
府・県

問4 精神保健福祉士以外であなたが保有する資格をすべてお選びください [すべてに○]

1. 社会福祉士
2. 医師
3. 看護師
4. 保健師
5. 介護支援専門員
6. その他 ()

II あなたの主たる勤務先についてお伺いします

問5 あなたの主たる勤務先での立場は、以下のどれにあてはまりますか？ [ひとつに○]
兼務している場合は、業務ウエイトの高いほうをお選びください。

1. 一般職（現場業務を行う立場）
2. 指導職（部下や後輩を指導する立場）
3. 管理職（現場や組織を管理する立場）
4. 経営者（法人を経営する立場）
5. その他（具体的に _____）

問6 あなたの主たる勤務先での勤務形態についてお伺いします。

(1) あなたは2012年11月中に、以下の時間帯に勤務したことがありますか？
勤務したことがある時間帯すべてをお選びください。 [すべてに○]

1. 5:00～5:59
2. 6:00～6:59
3. 7:00～7:59
4. 8:00～8:59
5. 9:00～11:59
6. 12:00～16:59
7. 17:00～17:59
8. 18:00～18:59
9. 19:00～19:59
10. 20:00～20:59
11. 21:00～21:59
12. 22:00～翌4:59

(2) 自宅待機等を任されることはありますか？ [ひとつに○]

1. ある
2. ない

問7 主たる勤務先で、あなたはほかの職種の業務と兼務していますか？ [ひとつに〇]

- | | | |
|------------|--------|---------------|
| 1. 兼務している | —————→ | 問7-1に進んでください。 |
| 2. 兼務していない | —————→ | 問8に進んでください。 |

問7-1 どの職種と兼務していますか [ひとつに〇]

- | | | | |
|------------|--------|--------|----------|
| 1. 事務職 | 2. 看護職 | 3. 介護職 | 4. 看護補助者 |
| 5. その他 () | | | |

問8 あなたは主たる勤務先で「精神保健福祉士」として専門性を発揮できる職場にいますか？
[ひとつに〇]

本設問は、事業所等において法令等に定める人員配置基準上の「精神保健福祉士」として配置されていない場合でも、精神保健福祉士としての専門性が発揮されていると判断される場合は、「専門性が活かされている」と回答してください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 発揮できる職場にいる | 2. どちらかというとは発揮できる職場にいる |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. あまり発揮できる職場にいない | 5. 発揮できる職場にいない |

問9 主たる勤務先での勤続年数は何年ですか？ [数値を記入]

約 () 年

問10 あなたは精神保健福祉分野のソーシャルワーカーとして、通算して何年仕事に従事していますか？
現在の主たる勤務先での勤続年数を含め、資格取得の有無に関係なく通算してください。
[数値を記入]

通算 () 年

問11 主たる勤務先において、「精神保健福祉士の資格を持ち、精神保健福祉士としての仕事に従事している人」は何人いますか。 [ひとつに〇] [いる場合は人数を記入]

- | | | |
|-------------------|------------|----------|
| 1. あなた以外に () 人いる | 2. 自分しかいない | 3. わからない |
|-------------------|------------|----------|

問12 主たる勤務先以外に、同じ法人で兼務している職場はありますか？ [ひとつに〇]

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問13 あなたの主たる勤務先は以下のどれにあてはまりますか？ [ひとつに○]

[行政関係機関] ----- →問14-1に進んでください。
 1. 精神保健福祉センターおよび保健所・保健センター 2. 福祉事務所・児童相談所
 3. 精神障害を所管する部署 4. その他の行政関係機関 (具体的に)

[各種団体] ----- →問15に進んでください。
 5. 社会福祉協議会 6. 各種障害者団体 7. 各種専門職団体
 8. その他の団体 (具体的に)

[司法関係機関] ----- →問15に進んでください。
 9. 保護観察所 10. 裁判所および検察庁 11. 医療少年院 12. 刑務所等矯正施設
 13. その他の司法関係機関 (具体的に)

[労働関係機関] ----- →問15に進んでください。
 14. ハローワークおよび障害者職業センター 15. その他の労働関係機関 (具体的に)

[教育機関] ----- →問14-2に進んでください。
 16. 専門学校・大学、研究機関 17. その他の教育機関 (具体的に)

[医療機関] ----- →問14-3に進んでください。
 18. 病院・診療所・訪問看護ステーションの医療機関 19. その他の医療機関 (具体的に)

[福祉関係機関(障害者自立支援法関係機関)] ----- →問14-4に進んでください。
 20. 障害者自立支援法に基づく施設・事業所

[福祉関係機関(障害者自立支援法関係機関以外)] ----- →問15に進んでください。
 21. 知的障害者福祉法に基づく施設・事業所 22. 身体障害者福祉法に基づく施設・事業所
 23. 発達障害者支援法に基づく施設 24. 児童福祉法に基づく施設・事業所
 25. 老人福祉法または介護保険法に基づく施設・事業所 26. 生活保護法に基づく施設・事業所
 27. 母子及び寡婦福祉法に基づく施設・事業所 28. その他の福祉関係機関 (具体的に)

[その他の機関] ----- →問15に進んでください。
 29. 民間相談機関 (個人事務所含む) 30. 一般企業
 31. その他 (具体的に)

問14-1 問13で**[行政関係機関]1~4**と回答した方にお伺いします。 → 回答後、問15に進んでください。
 あなたの主たる勤務先は、以下のどれにあてはまりますか？ [ひとつに○]

1. 都道府県 2. 市区町村 3. その他 (具体的に)

問14-2 問13で**[教育機関]16、17**と回答した方にお伺いします。 → 回答後、問15に進んでください。
 (1) あなたの主たる勤務先での職種は、以下のどれにあてはまりますか？ [ひとつに○]

1. 教育・研究職 2. スクールソーシャルワーカー 3. その他 (具体的に)

(2) あなたの主たる勤務先は、以下のどれにあてはまりますか？ [ひとつに○]

1. 保健福祉系大学等 (4年) 2. 一般大学等 (4年) 3. 短期養成施設等
 4. 一般養成施設等 5. 保健福祉系短大等 6. 一般短大等
 7. 1.~6.以外の大学教員等
 8. 教育委員会等 9. 小学校・中学校 10. 高等学校
 11. 研究機関 12. 1.~11以外の研究機関 (具体的に)

(3) 主たる勤務先の教育・研究機関以外に、精神保健福祉士としての実践現場をお持ちですか？ [ひとつに○]

1. 持っていない 2. 持っている (具体的に)

問14-3 問13で[医療機関]18、19と回答した方にお伺いします。

(1) あなたの主たる勤務先は、以下のどれにあてはまりますか？

[ひとつに○]

1. 精神科病院	→ 1～6と回答した人は、 (2)に進んでください。
2. 精神科を有しない総合病院	
3. 精神科を有する総合病院（精神科病床あり）	
4. 精神科を有する総合病院（精神科病床なし）	
5. 精神科・心療内科診療所（有床・デイケアまたはショートケア 実施）	
6. 精神科・心療内科診療所（有床・デイケアまたはショートケア未実施）	
7. 精神科・心療内科診療所（無床・デイケアまたはショートケア 実施）	→ 7～10 と回答した人は、 問15に進んでください。
8. 精神科・心療内科診療所（無床・デイケアまたはショートケア未実施）	
9. 訪問看護ステーション	
10. その他の医療機関（具体的に)	

(2) (1)で1～6と回答した方にお伺いします。



回答後、問15に進んでください。

主たる勤務先で、あなたが配置されている部署はどこですか？

[すべてに○]

1. 精神科救急治療病棟	2. 精神科急性期治療病棟	3. 精神療養・社会復帰病棟
4. 精神科一般病棟	5. 児童思春期病棟	6. アルコール・薬物治療病棟
7. ストレスケア・リワーク病棟	8. 老人性認知症疾患治療病棟	9. 老人性認知症疾患療養病棟
10. 精神科以外の病棟	11. 精神科外来（訪問看護部門含む）	
12. 精神科デイケア・ナイトケア	13. 医療福祉相談室	
14. その他（具体的に)		

問14-4 問13で[福祉関係機関(障害者自立支援法関係機関)]20と回答した方にお伺いします。



回答後、問15に進んでください。

(1) 主たる勤務先で、あなたが配置されている事業の種別は、以下のどれですか？

[すべてに○]

1. 生活介護	2. 共同生活介護および共同生活援助	3. 自立訓練
4. 就労移行支援	5. 就労継続支援	6. 相談支援事業所
7. 地域活動支援センター	8. 福祉ホーム	
9. その他（具体的に)		

(2) あなたの主たる勤務先の利用者の中で、精神障害者の割合はどの程度ですか？

[ひとつに○]

1. 精神障害者はほとんどいない	2. 半数程度が精神障害者である
3. 大部分が精神障害者である	4. わからない

Ⅲ 過去1年間に主たる勤務先以外で、精神保健福祉士として行った活動についてお伺いします。

問15 以下の表から当てはまる活動に○をつけてください [すべてに○] [() には具体的に記入]

活動の種類	分類項目	該当するものに○	例示
社会的活動	精神医療審査会		各会議への出席・参画など また講演での講師など社会的活動に寄与するもの。
	精神保健福祉審議会		
	介護認定審査会		
	障害程度区分の審査、判定に関する会議		
	権利擁護に関する会議		
	自立支援協議会		
	地域移行支援に関する会議		
	医療観察法に関する会議		
	認知症対策に関する会議		
	自殺対策に関する会議		
	虐待に関する会議		
	地域内でのネットワーク関連の会議		
	他法人・他施設運営に関する会議		
	当事者会・家族会などの運営協力・会議		
	啓発活動など地域イベントへの参画・参加		
	精神保健福祉に関する講演の講師		
	スクールソーシャルワーカー		
	災害支援活動		
その他（具体的に)			
その他（具体的に)			
知識・技術向上・指導	精神保健福祉に関する研修での指導・講義		精神保健福祉士に関わる支援、教育に関する指導・講義・授業など。 また自己研鑽のための研修等に出席。
	精神保健福祉士教育機関での講義・授業		
	実習生指導		
	日本精神保健福祉士協会・都道府県協会の研修への参加		
	地域などで自主的に行なっている研修・勉強会への参加		
	その他（具体的に)		
研究・発表	学会、研究会等での発表： 過去1年間の発表数→ (回)		精神保健福祉士としての研鑽と向上のための学会・研究会での発表（共同のものも含む）
	学術誌などへの論文・報告の発表： 過去1年間の発表数→ (本)		
	その他（具体的に)		
職能団体活動	日本精神保健福祉士協会・都道府県協会の理事・運営委員などの活動		精神保健福祉士としての職能団体への関与と協力。
	上記以外の職能団体理事・運営委員などの活動： 活動数→ () 団体		
その他に行った活動	(具体的に)		上記以外で過去1年間に関わった活動・会議・任意団体の運営など。
	(具体的に)		
	(具体的に)		

IV あなたの「仕事」に対する考え方についてお伺いします

問16 あなたの現在の仕事では、以下の項目についてどのように取り組んでいますか？

[項目ごとに該当する数字ひとつに○をつけてください]

		1 できていない	2 あまりできていない	3 どちらともいえない	4 ややできている	5 できている
(1)	本人のニーズを的確に把握すること	1	2	3	4	5
(2)	本人が望む暮らしと心地よい環境づくりを促進し、不安を軽減すること	1	2	3	4	5
(3)	本人が望む暮らしの実現に向けて計画をともに作成すること	1	2	3	4	5
(4)	適切でかつ有効な具体的サービスの提供（介入）をすること	1	2	3	4	5
(5)	サービス提供（介入）のプロセスにおける本人及び/あるいは家族とのプロセス評価（モニタリング）をすること	1	2	3	4	5
(6)	計画にそって行われた支援内容についての実施評価（エヴァリュエーション）をすること	1	2	3	4	5
(7)	本人の望む生活へ向けて必要な関係部署、関係職種、関係機関等へつなぎ、連携や調整、協力を行うこと。または、多機関がかかわる場合には、役割分担や調整などのコーディネートをすること	1	2	3	4	5
(8)	家族の自己実現に対する支援を行うこと	1	2	3	4	5
(9)	さまざまなレベルにおける人間関係の不安等に対し関係の調整を行うこと	1	2	3	4	5
(10)	当該機関で適切なサービスの提供ができない場合は、適切なサービス機関を紹介、もしくは連携・協力をすること	1	2	3	4	5
(11)	地域内に適切なサービスがない場合は開発をすること	1	2	3	4	5
(12)	サービスの提供にあたるさまざまなプロセスに適切な対応のできる専門職としての研鑽を続けること（研鑽、教育、スーパービジョン、調査、研究）	1	2	3	4	5

問17 あなたの現在の仕事では、以下の項目についてどの程度重視していますか？

[項目ごとに該当する数字ひとつに○をつけてください]

		1 重視していない	2 あまり重視していない	3 どちらともいえない	4 やや重視している	5 重視している
(1)	本人のニーズを的確に把握すること	1	2	3	4	5
(2)	本人が望む暮らしと心地よい環境づくりを促進し、不安を軽減すること	1	2	3	4	5
(3)	本人が望む暮らしの実現に向けて計画をともに作成すること	1	2	3	4	5
(4)	適切でかつ有効な具体的サービスの提供（介入）をすること	1	2	3	4	5
(5)	サービス提供（介入）のプロセスにおける本人及び/あるいは家族とのプロセス評価（モニタリング）をすること	1	2	3	4	5
(6)	計画にそって行われた支援内容についての実施評価（エヴァリュエーション）をすること	1	2	3	4	5
(7)	本人の望む生活へ向けて必要な関係部署、関係職種、関係機関等へつなぎ、連携や調整、協力を行うこと。または、多機関がかかわる場合には、役割分担や調整などのコーディネートをすること	1	2	3	4	5
(8)	家族の自己実現に対する支援を行うこと	1	2	3	4	5
(9)	さまざまなレベルにおける人間関係の不安等に対し関係の調整を行うこと	1	2	3	4	5
(10)	当該機関で適切なサービスの提供ができない場合は、適切なサービス機関を紹介、もしくは連携・協力をすること	1	2	3	4	5
(11)	地域内に適切なサービスがない場合は開発をすること	1	2	3	4	5
(12)	サービスの提供にあたるさまざまなプロセスに適切な対応のできる専門職としての研鑽を続けること（研鑽、教育、スーパービジョン、調査、研究）	1	2	3	4	5

問16、17の各設問項目は「精神保健福祉士業務指針及び業務分類（第1版）2010」から「精神保健福祉士の主要な機能」を引用しています。

問18 あなたの現在の仕事において、最も取り組むべき課題だと思うことを、以下の項目からお選びください [ひとつに○]

1. 人々が持っている力を発揮し、主体的に本人が望む生活を実現する
2. 人々の持つ力を肯定的に評価し、主体的に生きられるような支援を行う
3. 組織が人々の人権を尊重し、公共性を保持し、円滑な運営を促進する
4. 地域の中で本人が望む暮らしを保障するための地域づくり
5. 本人が望む暮らしを保障するための社会政策を発展させ、改善する

以上で調査は終了です。

返信用封筒に**A票**と**B票**の2点を入れて、ご返送ください。

ご協力ありがとうございました。